

入札説明書

山形広域クリーンセンター改修工事に係る入札公告に基づく条件付き一般競争入札については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 契約担当課等（入札執行課、入札書等の提出先）

山形広域環境事務組合 管理課（山形市役所10階）

山形市旅籠町二丁目3番25号 電話023-641-1844

FAX023-641-1845

2 入札日程等

手続等	期間・期日・期限等	場所	手続の方法
(1) 入札参加資格確認申請 (郵便又は持参)	令和3年4月19日(月)から 令和3年5月19日(水)まで	管理課	4のとおり
(2) 入札参加資格確認結果通知	令和3年6月15日(火)		6のとおり
(3) 非資格理由説明要求期限	令和3年6月23日(水) 午後4時まで	管理課	7のとおり
(4) 非資格理由回答期限	令和3年6月25日(金)		
(5) 設計図書等の閲覧	令和3年4月19日(月)から 令和3年6月29日(火)まで	管理課	8のとおり
(6) 設計図書等の貸出	令和3年4月19日(月)から 令和3年6月29日(火)まで	管理課	
(7) 設計図書等に対する質問 受付	令和3年4月19日(月)から 令和3年6月22日(火)まで	管理課	9のとおり
(8) 上記質問に対する回答書 の閲覧	回答を行った日から 令和3年6月29日(火)まで	管理課	
(9) 入札書・工事費内訳書の提出 (郵送又は持参)	令和3年6月29日(火)必着 (開札の前日)	管理課	11のとおり
(10) 入札執行(開札)の日時 及び場所	令和3年6月30日(水) 午前10時30分から	山形市役所 1004会議室	11のとおり

(注)上記期間は、特に指定する場合を除き、土曜日、日曜日及び祝日を除く午前9時から午後5時までとする。

3 入札参加資格に関する事項

- (1) 入札公告で指定された期日までに申請書及び添付書類を提出しない者並びに入札参加資格がないと認められた者は、本入札に参加することができない。

(2) 配置予定技術者に関しては、次の点に留意すること。

- ① 配置予定の技術者は、自社と直接的かつ恒常的な雇用関係にあり、参加資格確認申請書を提出する日の前3か月以上の雇用期間があること。
- ② 配置予定の技術者は、入札参加資格の確認申請日に対して、本件工事以外の専任を要する全ての工事に主任(監理)技術者として配置されていないこと。ただし、本件工事の契約時まで、当該技術者が配置されている工事の完成及び引渡し完了の見込みである場合は、この限りでない。
- ③ 配置予定技術者は、本工事の工種の主任(監理)技術者として配置するにあたり、適正な資格等を有しているものとする。
- ④ 配置予定技術者は、し尿処理施設の改修、新設又は修繕工事等の実績を有しているものとする。

4 入札参加資格確認申請

(1) 入札への参加を希望する者は、次の(2)に掲げる書類を、入札公告の4に従って提出し、参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 提出書類

- ① 一般競争入札参加資格確認申請書(様式1)
 - ② 配置予定技術者の実務経験等証明書(様式2)
※配置予定技術者は複数の候補技術者を挙げるができる。
 - ③ 上記の技術者の国家資格者証又は監理技術者資格者証の写し及び監理技術者講習修了証の写し
 - ④ 上記の技術者の雇用関係が確認される書類(健康保険被保険者証等)の写し
 - ⑤ 建設業の許可書の写し
 - ⑥ 入札公告3(8)に示す汚泥再生処理センター工事の実績を示す書類と該当工事のコリンズの竣工登録の写し。
 - ⑦ 発注仕様書に基づく設計概要書を4部、本組合に提出すること。設計概要書は、発注仕様書第1章第8節提出図書に示す内容とすること。
- (3) 設計概要書以外の提出書類は、上記番号順にA4判のフラットファイルにつづり込み、1部本組合に提出すること。(ファイルの表紙・背表紙に工事名・入札参加資格確認申請者名を記載すること。)

上記の書類を提出する際、受付票(様式3)を同封又は持参すること。

5 施設現場調査

以下の期間において施設現場調査を行うことができる。希望する者は、本組合に申し出ること。
期間：令和3年4月20日(火)から令和3年5月19日(水)まで

6 入札参加資格確認結果通知

入札参加資格確認結果通知については、2(2)で示す期日に本人に通知を送付する。

7 入札参加資格がないと認められた理由の説明要求等

(1) 入札参加資格がないと認められた者がその理由について説明を求める場合は、その旨を記載した書面を、2(3)で示す期日までに、2(3)で示す場所に提出するものとする。

- (2) 入札参加資格がないと認められた者から、その理由について説明を求められた場合は、2(4)で示す期限までに、説明を求めた者に対し書面により回答するものとする。

8 設計図書等の閲覧及び貸出し

設計図書等の閲覧及び貸出しを受けることができる者は、入札公告3(2)、(3)に示す要件を満たす者に限る。

(1) 設計図書等の閲覧

本件工事に係る設計図書等を次のとおり閲覧に供する。

① 閲覧の期間

2(5)で示す期間

② 閲覧の場所

2(5)で示す場所

(2) 設計図書等の貸出し

入札に参加しようとする者は、設計図書貸出票(様式4)を提出し、設計図書等の貸出しを受けることができる。

なお、設計図書の貸出しは、1日単位とし翌日(休日を除く)までに返却するものとする。

① 貸出の期間

2(6)で示す期間

② 貸出の場所

2(6)で示す場所

9 本件工事に係る設計図書等に対する質問等

- (1) 本件工事に係る設計図書等に対して質問がある場合は、設計図書等に対する質問書(様式5)を、2(7)で示す期間に、2(7)で示す場所に持参又は郵送(ファックス可)により提出するものとする。

- (2) 質問に対する回答は、質問者に書面により通知するとともに次のとおり閲覧に供する。

① 閲覧の期間

2(8)で示す期間

② 閲覧の場所

2(8)で示す場所

10 入札の延期、中止等

- (1) 天災、地変等により入札の執行が困難なときは、入札を延期し、中止し、又は取り止めることがある。
- (2) 入札参加者の連合その他の理由により入札を公正に執行することができないと認められるときは、入札を延期し、中止し、又は取り止めることがある。

11 入札方法等

- (1) 開札は、入札公告2(1)で示す日時に入札公告2(2)で示す場所において執行する。提出期限までに入札書・工事費内訳書が到達しないときは、入札に参加できない。

- (2) 入札参加者は、入札書（様式6）・工事費内訳書を期限までに提出するものとする。
- (3) 入札参加者が開札への立会いを行う場合は、開札の立会いに係る委任状（様式7）を持参するものとする（代理人による開札の立会いの場合に限る。）
- (4) 提出した入札書の書換え、引換え又は撤回はできない。
- (5) 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (6) 入札の回数は、1回とする。
- (7) 入札書の日付は、開札の日を記載するものとする。

12 落札者の決定

2者以上が同一落札金額で入札した場合は、入札執行者が指定する日時及び場所において、くじにより落札者を決定する。くじの対象となる入札参加者がくじを引く場合は、くじを引くことに関する委任状（様式8）を持参すること。（代理人によるくじ引きの場合に限る。また、代理人が開札の立会いを行う場合は、くじを引くことに関する委任状も持参すること。）

13 入札の無効

次に掲げる入札は無効とし、無効の入札を行った者を落札者としていた場合には、落札決定を取り消す。

- (1) 入札公告に示した競争入札参加資格のない者（競争入札参加資格があることを確認された者で、開札時において入札公告に示した競争入札参加資格を満たさなくなった者を含む。）のした入札
- (2) 申請書又は確認資料に虚偽の記載をした者のした入札
- (3) 記名押印をしていない書面入札
- (4) 金額を訂正した入札
- (5) 誤字、脱字等により必要事項が確認できない入札
- (6) 明らかに談合によると認められる入札
- (7) 同一工事の入札について他人の代理人を兼ね、又は2人以上の代理をした者の入札
- (8) 公正かつ正常な入札の執行を妨げる行為をした者のした入札
- (9) 入札書の金額が工事費内訳書の積算金額と異なる入札
- (10) 入札書の日付が開札の日と異なる入札
- (11) その他入札条件に違反した入札

14 入札の辞退

- (1) 入札参加者は、入札書が到達するまでの間であれば、入札を辞退することができる。
- (2) 入札を辞退する場合は、入札辞退届（様式9）を管理課に提出する。

15 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

免除する。

(2) 契約保証金

契約を締結する際には、次のいずれかの保証を必要とする。

- ① 契約保証金
- ② 契約保証金に代わる担保の納付
- ③ 金銭保証人
- ④ 履行保証保険
- ⑤ 公共工事履行保証証券（履行ボンド）

16 契約条項等

山形広域環境事務組合が準用する山形市契約規則（昭和39年市規則第18号）及び同規則別記建設工事請負契約約款については、山形市ホームページにおいて閲覧することができる。

17 前払金の支払

令和3年度なし、令和4年度あり、令和5年度あり

（山形広域環境事務組合が準用する山形市契約規則第10条の規定に基づき行う。）

18 部分払

令和3年度なし、令和4年度あり、令和5年度あり

（山形広域環境事務組合が準用する山形市契約規則第11条の規定に基づき行う。）

19 契約の締結

- (1) 本件工事に係る請負契約の締結については、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号及び山形広域環境事務組合が準用する契約及び財産の取得又は処分並びに財産の管理等に関する条例（昭和39年山形市条例第29号）第2条の規定により、議会の議決を要する。
- (2) 落札決定の通知を受けた日から5日以内に仮契約を締結し、議会の議決を経て、本契約とするものとし、その旨別途通知する。
- (3) 落札決定から議会の議決を経るまでの間に落札者が次のいずれかに該当したときは、仮契約を締結しない、又は解除することがある。
 - ① 入札参加資格のいずれかの要件を満たさなくなったとき。
 - ② 構成市町いずれかから指名停止の措置を受けたとき。
 - ③ 建設業法（昭和24年法律第100号）第28条第3項又は第5項の規定による営業停止の命令を受けたとき。
- (4) 本件工事の入札及び契約に関する提出書類に虚偽の記載があることが判明したときは、契約を解除することがある。